

非接触支持装置

【技術分野】

機械・加工

【特許番号/公開番号】

特開 2007-78126

【利用分野・適用製品】

静圧気体スラスト軸受等

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【目的】

本技術は基部に対する被支持体の支持剛性を高めることができる非接触支持装置を得ることが目的である。

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【効果】

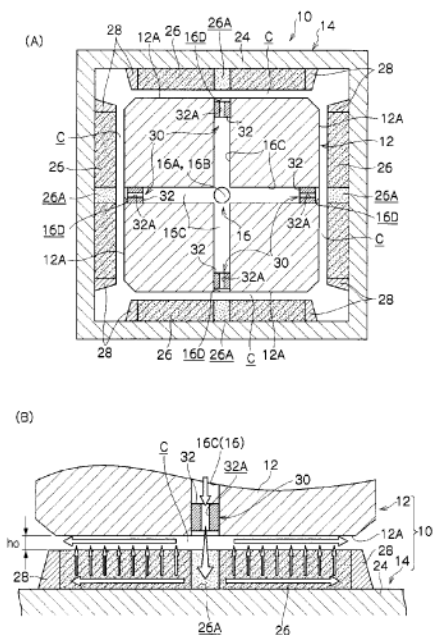
本非接触支持装置は、複基部に対する被支持体の支持剛性を高めることができるという優れた効果を有する。

【技術概要】

従来の深溝付多孔質静圧気体スラスト軸受では、移動テーブルの固定ガイド体に対する支持剛性が低く、移動テーブルと固定ガイド体との間の軸受隙間が変化した場合に十分な復元力が得られず、移動テーブルの固定ガイド体に対する位置ずれが解消されない不具合が生じる恐れがある。

本技術は上記事実を考慮して、基部に対する被支持体の支持剛性を高めることができる非接触支持装置を得ることが目的である。

【特記事項・図面・その他】



- 1 0 静圧気体スラスト軸受
- 1 2 固定ガイド体（基部）
- 1 4 可動テーブル（被支持体）
- 1 6 ガス流路（基部のガス流路）
- 1 6 C 分岐流路
- 1 8 チューブ（ガス供給手段のガス流路）
- 2 2 コンプレッサ（ガス供給手段）
- 2 6 ガス分散部材（ガス分散部）
- 2 6 A 長溝（給気口）
- 3 0 オリフィス（絞り手段）